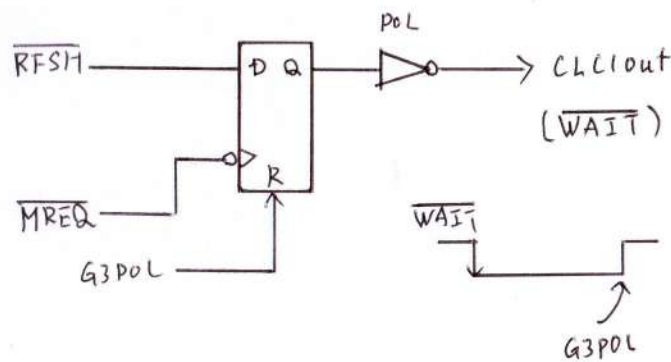
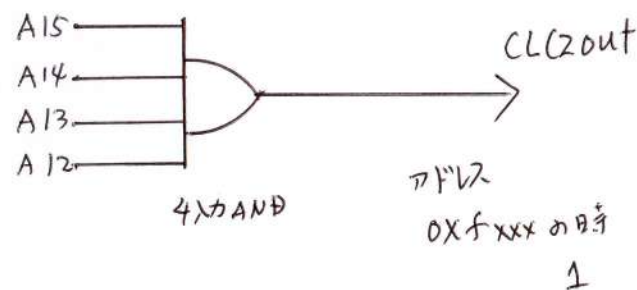


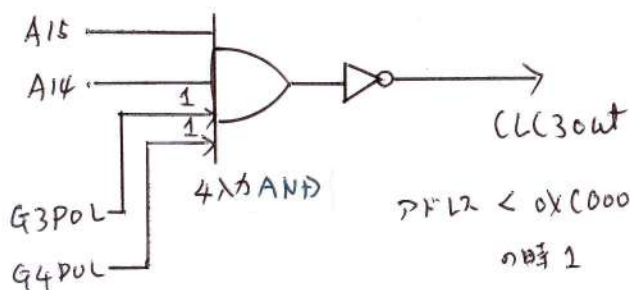
① CLC1 (WAIT 信号)



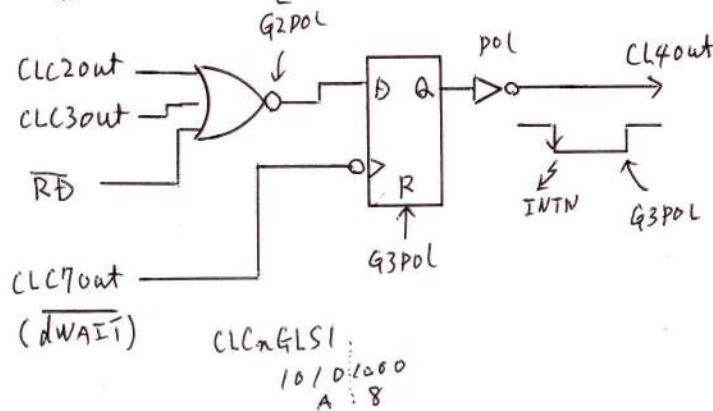
② CLC2 (I/O 入出力検出)



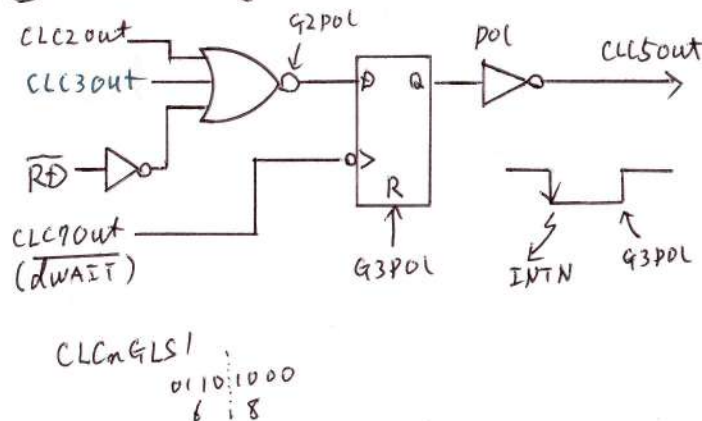
③ CLC3 (ROM 入出力検出)



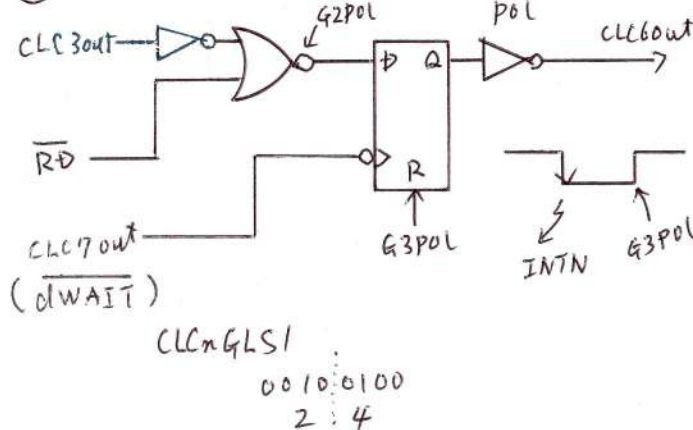
④ CLC4 (RAM READ リクエスト)



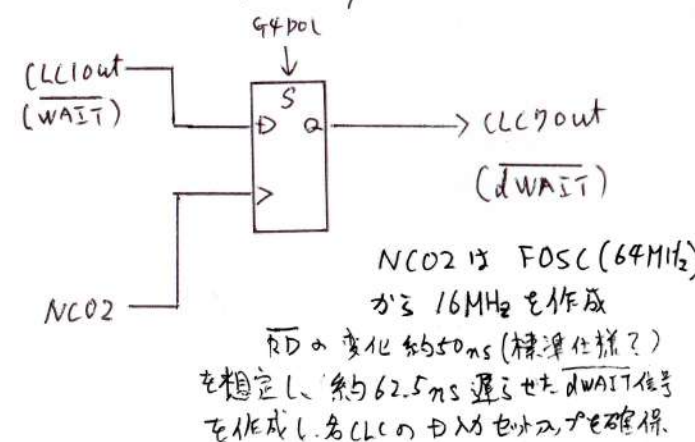
⑤ CLC5 (RAM WRITE リクエスト)



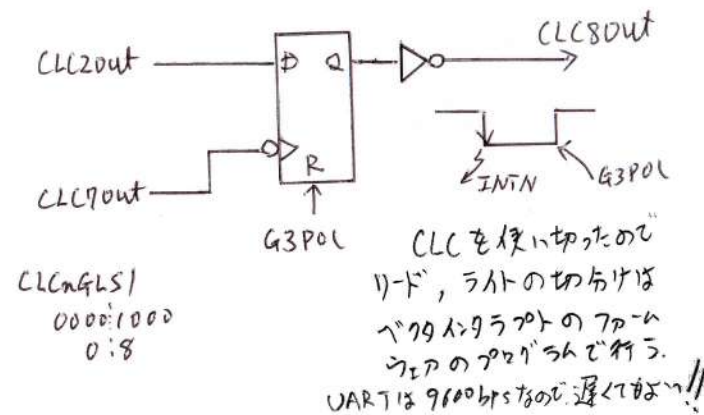
⑥ CLC6 (ROM READ)



⑦ CLC7 (delayed WAIT 信号)

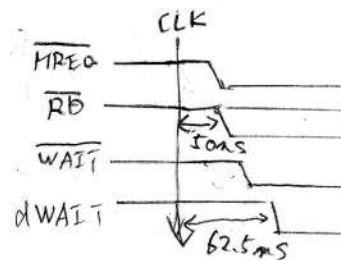


⑧ CLC8 (I/O RW リクエスト)



○異常動作として、ROMへの書き込み動作は、

ファームウェアの main プログラムでポーリング監視 ROMへの書き込みを検出した。CLC1 をリセットし WAIT 信号を high にする。動作は遅くなるが止まるようになる。



実験では RD 信号を WAIT の立ち上がりで検出できたので、NC02 を使って WAIT を遅らせる事とした。